

「LOX-index(ロックス・インデックス)」報告書変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、「LOX-index(ロックス・インデックス)」におきまして、測定委託先より報告書の一部変更を実施する旨の連絡がございましたので、下記にご案内いたします。

なお、本変更は文言変更を中心としたもので、結果判定方法や解釈に関する変更はございません。何卒ご了承の程宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

■変更日 2025年4月1日発行分より

■主な変更点

以下のとおり属性情報に関する文言変更および提供情報に関する記述を変更いたします。変更箇所の詳細は裏面をご参照下さい。

① P1~4:「受診」に係る文言の変更

表紙の属性情報や解説部分に記載しておりました「受診」という単語を「受検」という表記に変更統一します。(受診日⇒受検日、受診コード⇒受検コード)

② 結果閲覧用アプリの案内掲載

2025年4月1日より結果閲覧用の iOS/Android モバイルアプリをリリースいたします。

本アプリでは、現報告書で案内しております受検者向け WEB サイト

(<https://premedica.inc/account/register/>)と同様に、LOX-index の結果報告書上の受検コードもしくは2次元コードを用いて結果を取り込み、スマートフォンで検査結果を表示することが可能です。

併せて、現報告書で案内しております受検者向け WEB サイトの記載をアプリに関する案内へ変更し、アプリダウンロード用の URL を記載いたします。

※アプリリリース後も受検者向け WEB サイトは従前どおりアクセス・利用可能です。

新報告書の PDF は、右記2次元コードあるいは

以下 URL からご覧いただけます。

<https://www.premedica.co.jp/wp-content/uploads/2025/01/LOX-index.pdf>



裏面もご確認下さい

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは弊社お客様窓口までお申し付け下さい。

変更点イメージ 左：現行版/右：新版

個別測定項目

sLOX-1 今回の検査結果
1,500 pg/mL

今回の検査結果では、sLOX-1の値は非常に高い状態でした。

血中に酸化LDLなどに代表される動脈硬化の原因物質が多く存在している可能性があります。動脈硬化の進行に応じて脂質検査などの検査で動脈硬化の進行を確認することも重要です。その結果と併せて、適切に生活習慣の改善をいただくことをおすすめします。

受診日	sLOX-1 (pg/mL)	
今回	2024/12/1	1500

エスロックスワン sLOX-1とは

LOX-1は血液中から異物を取り除く働きをしています。本検査で実際に測定しているsLOX-1はLOX-1が血中に取り出した状態のもので、高値を示すことが知られています。血管に障害が起こるとsLOX-1の生成が高まるため、sLOX-1は血管障害の指標として利用されています。

LAB 今回の検査結果
8.0 µg cs/mL

今回の検査結果では、LABの値は非常に高い状態でした。

必要に応じて脂質検査などの検査で動脈硬化の進行を確認することも重要です。その結果と併せて、適切に生活習慣の改善をいただくことをおすすめします。

受診日	LAB (µg cs/mL)	
今回	2024/12/1	8.0

エネルギー LABとは

超悪玉コレステロールLABは、悪玉コレステロールであるLDLコレステロールが酸化し、サビ付いた状態を示します。LDLコレステロールの一部は活性酸素等の影響によりサビつきます。このサビ付いたLDLコレステロールは動脈硬化を引き起こす原因となります。

LOX-index® についてより詳しい情報はこちらから検査報告書の発行、医師の診断、数値を改善するためのアドバイスを公開中です。さらに会員専用の特典サービス(キャンペーン)のご案内や健康講座等に役立つコラムもご覧いただけます。

<https://premedica.inc/lox-index-user/>

ロックスインデックス 会員マイページ 検索

検索コードを入力し、検査結果も検索！

マイページでもLOX-index®の検査結果を閲覧できます。検査結果を印刷し、手元に取っておきましょう！

検索コード

個別測定項目

sLOX-1 今回の検査結果
320 pg/mL

sLOX-1の値は前回と比べて減少しております。

動脈硬化は、特に加齢に伴って進行しやすくなります。また、高血圧や塩分摂取の増加、ストレスなどによりsLOX-1は高くなります。食生活の改善やストレスの解消などにより、健康的な生活習慣を心がけましょう。

受診日	sLOX-1 (pg/mL)	
今回	2023/4/1	320
前回	2018/4/1	790
前々回	2017/4/1	890

エスロックスワン sLOX-1とは

LOX-1は血液中から異物を取り除く働きをしています。本検査で実際に測定しているsLOX-1はLOX-1が血中に取り出した状態のもので、高値を示すことが知られています。血管に障害が起こるとsLOX-1の生成が高まるため、sLOX-1は血管障害の指標として利用されています。

LAB 今回の検査結果
2.3 µg cs/mL

LABの値が前回と比べて減少しております。

動脈硬化は、特に加齢に伴って進行しやすくなります。LABの値を維持できるよう、今後も健康的な生活習慣を心がけましょう。

受診日	LAB (µg cs/mL)	
今回	2023/4/1	2.3
前回	2018/4/1	4.5
前々回	2017/4/1	6.7

エネルギー LABとは

超悪玉コレステロールLABは、悪玉コレステロールであるLDLコレステロールが酸化し、サビ付いた状態を示します。LDLコレステロールの一部は活性酸素等の影響によりサビつきます。このサビ付いたLDLコレステロールは動脈硬化を引き起こす原因となります。

LOX-index® の結果をアプリから見られるようになりました！検査報告書の発行、測定項目の詳細情報、数値を改善するためのアドバイスも公開中です。また、検索を便利にしたい方限定の特典サービス(キャンペーン)のご案内や健康講座等に役立つコラムもご覧いただけます。

LOX-index®専用検索コード

アプリ上でいつでもLOX-index®の検査結果を閲覧できます。検索結果も印刷し、手元に取っておきましょう！

アプリをダウンロード後、LOX-index®を起動すると自動的に検索コードが表示されます。

検索コード: 88DMG07NP

検索結果アプリ: PreMedica

検索コードもここから: アプリ検索コード

検索コードもここから: アプリ検索コード

検索コードもここから: アプリ検索コード

<モバイルアプリケーションの画面イメージ>

